

# みやくみやく通信



## 335-A地区 地区ガバナー 栗栖 正明

謹啓

今期ガバナーテーマ「拍手喝采」、キーワード「オールジェネレーションの融合と活力」を掲げ、地区メンバー一致団結して運営に取り組んで参りました。その成果として現時点において会員拡大は純増約90名、LCIF寄付金達成率89%（目標20万ドル）を上げており、今後更なる向上を目指して参ります。

奉仕活動においては、地区内自治体と連携し前期よりスタートした「ボランティアアワード」の推進等、常に新風を吹き込みながら元気溢れるライオンズ活動を展開してきております。3月29日は、地区全体アクティビティとして神戸ポートアイランド「市民広場」において「もっとつむぐフェスティバル」を挙行政します。～フューチャーワールド・未来の子供たちのために～をテーマに全クラブ一丸となりライオンズクラブの活動とその存在を地元住民の方々と一緒になり、アピールして参ります。

今後も335-A地区のさらなる発展の為、全メンバーと共に躍動して参る所存ですので、引き続きご支援の程、宜しくお願い申し上げます。活動報告に代えさせていただきます。

謹白

## 335 複合地区ガバナー協議会 議長 津田 勝之

メンバーの皆さまには、日頃より335複合地区の活動にご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

私は昨年8月末に急遽、335複合地区ガバナー協議会議長を拝命し、あっという間に数か月が過ぎました。まだまだ至らない点も多く、皆さまのお力添えをいただきながら日々職責を果たしているところでございます。しかし、各クラブ・ゾーン・リジョン、そして各準地区で精力的に活動されているメンバーの皆さまの姿に接するたび、ライオンズの持つ大きな力と可能性を改めて実感しております。

この一年を振り返りますと、335複合地区にとって大きな節目となる出来事が続きました。昨年10月に札幌で開催されたOSEAL大会では、松岡勲国際理事候補がOSEAL地域よりエンドースをいただき、日本そして335複合地区にとっても大きな喜びとなりました。多くの皆さまのご尽力と結束の賜物であり、心より敬意と感謝を申し上げます。

また、11月に大阪で開催されたOSEALレオフォーラムでは、国内外から多くのレオメンバーが集い、これまでにないほどの熱気と盛り上がりを見せました。次代を担う若い力の情熱と可能性に触れ、ライオンズの未来は確実に広がっていると強く感じたところであります。

さらに先日、リーガロイヤルホテル大阪において開催されました「全国アラートフォーラム2026 in OSAKA」には、全国各地より約830名ものメンバーにご参加いただきました。災害大国である日本において、ライオンズが果たすべき役割を改めて考える非常に内容の濃いフォーラムとなり、全国の連携と意識の高まりを感じる貴重な機会となりました。

国際協会が掲げる「Mission 1.5」の達成に向けても、これからがまさに重要な時期となります。すべてのメンバー、すべてのクラブ、ゾーン、リジョン、そして各準地区の力を結集し、一步一步着実に前進していくことが何より大切であると考えております。

このたび今市MC委員長のご提案により、複合地区広報誌「みやくみやく通信」が発刊されることとなりました。335複合地区の活動や想いが“脈々”とつながり、メンバー同士の情報共有と連帯を深める媒体として、大きな役割を果たしていくことを期待しております。

今後とも皆さまと力を合わせ、335複合地区のさらなる発展と、地域社会への奉仕の輪を広げてまいりたいと存じます。引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 335-B地区 地区ガバナー 笹部 美千代

エレクトリボンを外して8か月が過ぎました。「奉仕の愛を上げましよう。未来への架け橋」をスローガンに掲げ、地区ガバナーとして歩んでまいりました。未来への架け橋とは、今ここにいる私たちの想いと行動が次の世代へつながっていくことだと信じています。

柱は四つ。一つ目学生会員制度による若い力との出会い、新たな力を得ること。二つ目プラチナ会員制度による先輩ライオンへの感謝と継承、三つ目レモノワによるファンドレイジングは目標20,000本を達し、新しい奉仕の形となりました。そして4つ目、防災グッズの配布は子どもたちの命と未来を守る取り組みです。チャレンジプラス1純増137名は道半ばですが、皆さまとなら必ず実現できると信じています。この地区には温かさや誇り、そして確かな未来があります。「ひとりでみる夢は夢でしかない、みんなで見る夢は現実となる」共に未来への架け橋を築いてまいりましよう。



地区ガバナーテーマ

愛情と友情そして情熱ある奉仕を

アクティビティスローガン

清く、正しく、朗らかに、インパクトある奉仕を



## 335-C地区 地区ガバナー 田端 俊三

多様性を受け入れていきたいと思います。様々な場面でいわれています。確かに多くの人たちやライオンズクラブの中でも浸透してきていますが・・・一人ひとりの生活の中で本当に気持ちよく素直に理解できていますか？多様性の中には肌の色民族等国際的なことに目が行きがちですが、年齢・世代・育った環境等身近な人の中にもあります。このことをしっかりと実感し私たちライオンズクラブのたとえ継続アクティビティとしても、反映することにより受益者のみならず多くの市民の方々の感動を呼ぶインパクトあるアクティビティに生まれ変わることと思います。共感が人を集めていくと信じます。争いの絶えない時代にこそそれぞれのライオンズクラブのアクティビティを途切れることなく継続することが我々ライオンズクラブと会員の使命だとガバナーとして改めて思いました。



## 335-D地区 地区ガバナー 船橋 佳照

昨年7月に地区ガバナーを拝命して以来、本日まで地区運営に全力で取り組んでまいりました。

就任以来、私のガバナーテーマ

「原点回帰」～絆を深めて次世代への展開～

ならびにガバナーズスローガン「なせば成る Mission1.5」のもと、クラブの活性化、会員増強、奉仕活動の充実、そして次世代への継承を重点課題として活動を進めております。

その成果として、新クラブ2クラブの結成、3支部の誕生に加え、会員数は現時点で50名を超える純増となりました。さらに、\*\*LCIF\*\*においても、地区目標である21万ドルを達成することができ、会員の皆様の高い奉仕意識と結束力を強く実感しております。

年度も終盤を迎え、残すところ3か月半となりました。今後は会員増強に加え、退会防止にも一層注力し、会員一人ひとりが誇りとやりがいを持って活動できる環境づくりに努めてまいります。

なお、4月12日には地区の総決算となる地区年次大会を

\*\*加古川市民会館\*\*にて開催いたします。

「全員集合～加古川へ～」を合言葉に、多数のご参加を心よりお願い申し上げます。

これまでの活動が円滑に進められましたのも、皆様のご理解とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。残された期間においても、次年度へ確かな襷をつなぐべく、引き続きご支援ご協力をお願い申し上げます。



  
**The 62nd  
 OSEAL FORUM in SAPPORO**  
 23-26 OCTOBER 2025  
 LIONS INTERNATIONAL



  
**OSEAL**  
 FORUM 2026 PENANG MALAYSIA  
 BRIDGING THE WORLD

**We're bridging the world**